

お母さんかお父さんか！

教養講座

其の二

はじめての源氏物語

「いずれの御時にか、女御更衣あまたさぶらひたまひけるなかに」で始まる源氏物語…。紫式部が記した熱き思いを紐解きながら、源氏と過ごした女性に思いをはせます。

～千年、紫式部の熱い思い～

壹

十月四日(水)
不憫さゆえに救われた赤鼻の女性
「未摘花」

参

十月十八日(水)
禁断の恋に落ちた朧月夜
「花宴」

肆

十月二十五日(水)
物の怪と化した愛人と
正妻葵の上の死
「葵」

五

十一月一日(水)
藤壺の出家と密会発覚で
光源氏危機!!
「賢木」

六

十一月八日(水)
紫式部が源氏物語に
込めた熱い思い

◆と き

2006年10月4日(水)～11月8日(水)全6回
毎週水曜日①午前コース午前10時～12時
②午後コース午後2時～4時

◆ところ

大田区立男女平等推進センター「エセナおおた」
大田区大森北4-16-4 (大森駅から徒歩8分)

◆講師

黒木睦子さん(源氏物語研究会「源リウ会」代表)

◆参加費

6回連続 5,000円(全回分)

◆申込方法

往復はがき(詳細は裏面をご覧ください)

お待たせしました！人気講座につき続行決定！

今年の春に開催した「はじめての源氏物語」は、エセナおおた始まって以来の応募者数だったため、講師の黒木睦子さんのご好意もあり3弾まで開催しました。受講された方は、黒木さんの熱く、楽しい「語り」に引き込まれました。「ぜひ続きを」との多くの声に応え、続行が実現しました。みなさまのご参加をお待ちしています！！

受講された方の声から

- 分かりやすいお話で、難しいと思っていた「源氏物語」を身近に感じる事ができました。
- 美しく流れるような口調に、物語が心に沁みました。
- 時代背景や習慣など詳しくお話いただき、「源氏物語」の奥深さに驚かされました。
- 登場するそれぞれの女性の性格、生活、源氏の君との出会いや成り行き、心境など興味深く伺いました。
- 男女間の心理は現代にも通用すると思いました。
- 千年も前の女性の生き方、考え方が現代にも通じていることに驚かされました。

(返信表面)

(往信裏面)

■ 定員 40人(申込多数の場合は抽選)

■ 申込方法

往復はがきに①「はじめての源氏物語」(午前コース・午後コースの希望)
②〒住所 ③氏名(ふりがな) ④年齢
⑤電話番号をご記入ください。

*個人情報適切に管理し、今後の講座等に利用させていただきます。目的以外には利用いたしません。

■ 申込先

〒143-0016

大田区大森北4-16-4 エセナおおた

■ 申込締め切り

2006年9月11日(月)必着

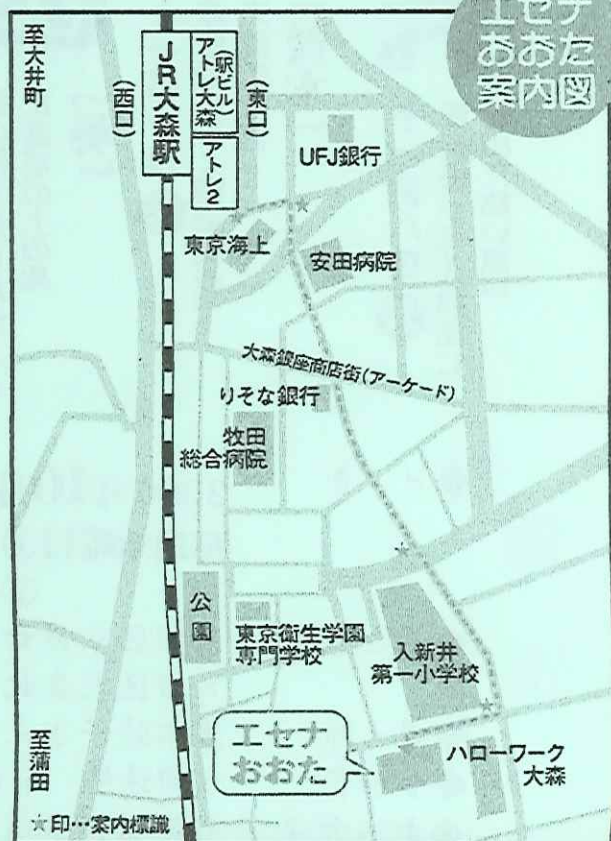
■ お問い合わせ先 ■

大田区立男女平等推進センター
「エセナおおた」指定管理者
NPO法人 男女共同参画おおた

TEL:03-3765-2699

FAX:03-3765-2699

<p>〒 <input type="text"/></p> <p>あなたの住所 氏名 様</p>	<p>①「はじめての源氏物語」 希望コース(午前か 午後いずれかを記入)</p> <p>②〒住所</p> <p>③氏名(ふりがな)</p> <p>④年齢</p> <p>⑤電話番号</p>
--	---



●JR大森駅から徒歩8分。駐車場はありません。